

喀痰吸引等研修(第 3 号研修)in 帯広を開催しました

副支部長 西成田 史郎

令和 7 年 9 月 12 日（金）及び 13 日（土）に帯広市民活動プラザ六中において喀痰吸引等研修（第 3 号研修）が行われました。今回の受講者は 10 名でした。

喀痰吸引等研修（第 3 号研修）は、障害福祉サービス事業所、居宅等において、必要なケアをより安全に提供するため、適切に喀痰吸引等を行うことができる介護職員等を養成するための研修です。「喀痰吸引等」は、「①口腔内の喀痰吸引」「②鼻腔内の喀痰吸引」「③気管カニューレ内部の喀痰吸引」「④胃ろう又は腸ろうによる経管栄養」「⑤経鼻経管栄養」の 5 行為があります。

今回の研修は、初日に喀痰吸引等と経管栄養の講義を行い、二日目は関連法規の講義とシミュレータ演習そして筆記試験となります。その後、指導看護師のもと実地研修を行い、無事合格すると修了証書が発行されます。

北海道支部における「介護職員等によるたんの吸引等の実施のための（特定のもの）基本研修」は、平成 26 年 10 月から始まりました。始まって 11 年が経過しましたが、その間、延べ 250 名の方が受講しました。受講した多くのヘルパーさんによって ALS 患者さんやご家族の方は助かっております。研修の開催は、札幌市および帯広市が主な開催地となりますが、田辺三菱製薬の手のひらパートナーシップで旭川市、函館市、釧路市および滝川市でも開催したことがあります。この時期は、重度訪問介護事業所が乏しく、受講者も少なく、その後は、残念ながら開催されることはありませんでした。

この喀痰吸引等研修は、自宅で療養生活を送りたいと希望する ALS 患者さんが多く、少しでも希望を叶えるため始めた北海道支部の事業です。

令和 6 年 8 月 11 日付けで日本 ALS 協会北海道支部が第 3 号登録研修機関として更新が認可されました。今後も第 3 号研修を通して北海道支部としても道内在住のすべての ALS 患者さんの療養生活環境が少しでも向上・改善されることを願ってお手伝いしたいと思っております。

今回開催した研修会の収支をお知らせします。（本会計は一般会計とは別に管理されています）

【収入の部】	金 額	備 考	【支出の部】	金 額	備 考
受 講 料	150,000 円	15,000×10 名	講 師 謝 礼	44,000 円	4 名分
テキスト代	円		交通・宿泊費	41,633 円	JR・ホテル代
そ の 他	円		昼 食 費	6,900 円	
			送 料	円	
			保 険 料	15,200 円	賠償責任保険
			通 信 費	円	修了証送付予定
			事務局日当	14,000 円	2 名×二日分
			そ の 他	5,600 円	会場費
計	150,000 円		計	127,333 円	
			差引額	22,667 円	

